

## 世界の港湾ニュース (2008.3.31)

### IAPH 理事会、ダンケルクで開催



IAPH 中間年理事会が 4 月 14-17 日、フランスのダンケルクで開催されます。素晴らしいスピーカーを揃え、以下の 4 主題によるセミナーが用意されています。



#### 第 1 部会セミナー：主要港開発の将来像

- Port Autonome de Marseille - Renaud Spazzi, Directeur des Amenagements, Travaux et Projets
- Port Autonome de Dunkerque - TBN(CEO or one of the directors from the PAD to be defined)
- Institute of Transport and Maritime Management Antwerp(invited)

#### 第 2 部会セミナー：環境にやさしい港湾開発

- Port Autonome du Havre-Paul Scherrer, Directeur Technique
- AGUR(Dunkirk Urban Development Agency) - Francis Nave, Directeur General Adjoint
- Port of Rotterdam, Peter W. Mollema : World Ports Climate Initiative

#### 第 3 部会セミナー：エネルギー消費の将来予測

- Jean-Marie Chevalier, Economist specialized in energy matters, Professor Paris - Dauphine University
- TBN : another view from Asia

#### 第 4 部会セミナー：エネルギー消費と港湾運輸

- Maurice Desderedjian, CEO EDF Trading Logistics (import of steam coal through French & ARA ports)
- Frédéric Velter, Director Rubis Terminal (operator of liquid bulk terminals in France and Benelux)
- Port Rotterdam, Wim Hoebé LNG Traffic control

役員、委員に限らず、会員の皆様の参加をお待ちしています。

### IAPH 会長、PIANC-COPEDEC で講演



O.C. Phang, IAPH 会長が 2 月 24-28 日、UAE のドバイで開催された PIANC-COPEDEC(第 7 回開発途上国沿岸港湾土木会議)に招かれ、海事、港湾に影響を与える規制・戦略・政策の課題について講演を行いました。詳細は、以下で。

<http://www.iaphworldports.org/newsletter/PresidentPhang-PIANC-COPEDEC2008.pdf>

## 事務総長、アレキサンドリアで講演



井上事務総長は、2月17-19日、エジプトのアレキサンドリアで開催された第24回の国際貿易と港湾物流に関する国際会議に招かれ、「世界の港湾が直面する課題」と題して、急速に変化する世界の中での港湾が立ち向かうべき課題とIAPHの役割について講演を行いました。  
詳細は以下で。

<http://www.iaphworldports.org/newsletter/Int'l%20Port%20Conf%20Alexandria%202008.pdf>

## 新 IAPH 刊行物



港湾計画開発委員会、成瀬委員長により IAPH の刊行物として「世界のコンテナ予測」と「クルーズターミナルプラン」の2冊が発刊されました。会員の皆様には、既に郵送されています。  
追加部数が必要な方は、[info@iaphworldports.org](mailto:info@iaphworldports.org) までご連絡ください。